



火災多発中！

市内火災発生件数590件！前年比103件増加！(9月末日値) 防火・防災への意識を高めよう！

秋の火災予防運動(11月9日～15日)

横浜市消防局マスコットキャラクター ハマくん

秋は火災の発生件数が増え始める時期。
この機会にみなさんも
防火・防災を考えてみませんか？



戸塚消防署長



点検しよう！よくある火災原因と対策

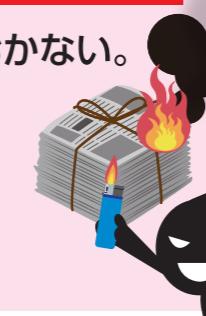
ストーブ火災

- ストーブの周囲に燃えやすいものを置かない。
- 寝る前と外出前にはストーブの電源を必ず切る。
- ストーブの上に洗濯物を干さない。



放火

- 自宅の敷地内には燃えやすいものを置いておかない。
- 家の周りに常夜灯や人感センサーライトを設置して暗い場所を作らない。



モバイルバッテリー(リチウムイオン電池)火災

- 衝撃を加えない。
- 外装が膨張したり変形しているものは使用しない。
- 使用済みの製品は、メーカーなどから構成される「一般社団法人JBRC」が設置している小型充電式電池リサイクルボックスに捨てましょう。

直近5年で
最多!!

※12月1日からリチウムイオン電池などの分別収集も始まります。

トラッキング火災

- 接触不良を避けるため、プラグはしっかり奥まで差し込む。
- 安全に流せるワット数の上限を超えて、電化製品を使用しない。
- 定期的にプラグを清掃し、樹脂の変色・荒れ・溶けを確認する。

※過負荷や接触不良により、コンセントやプラグが発熱し、発火に至る現象



トラッキング火災は
「ホコリ」だけでなく、
接触不良や過負荷が
原因の時も！



防火・防災ポスター展 (全83作品展示)

日 11月17日(月)11時～26日(水)14時
前西武東戸塚S.C.7階ファーストブリッジ



入賞作品を活用した
防火・防災ポスターは
区内路線バスの車内や
地域の掲示板などに
掲示されます！



子どもの目線で考えてみた [戸塚区小学生防火・防災ポスター]

区内の小学生を対象として募集した「防火・防災ポスター」入賞作品が決定しました！(募集期間:8月26日～9月5日、応募総数:83点)その中から最優秀賞4点をご紹介します。

戸塚火災予防
協会長賞

最優秀

市立柏尾小学校4年
青木 優奈さん

<受賞者のコメント>

薄い色から濃い色へグラデーションでぬることで、本物の炎のような迫力と、火の怖さを表現しました。「後悔先に立たず」という言葉を通して、少しの気のゆるみが、大きな火災につながることを知ってもらい、もう一度、火の使い方について考えてほしいと思っています。



戸塚区長賞

最優秀

市立南戸塚小学校6年
内山 晴さん

<受賞者のコメント>

作品には、津波注意報が出たら早く高いところへ逃げてほしいという願いを込めて描きました。工夫したところは、空のグラデーションをきれいに表現するために、先に画用紙を水でぬらしてから絵の具でぬったところです。



戸塚消防団長賞

最優秀

市立東戸塚小学校5年
伊井 崇晃さん

<受賞者のコメント>

たばこによる火事が一番多いと聞いたのでこの絵にしました。また、たばこでも、火がついたらすぐにひろがるので、炎にこわい表情をつけました。最後に、たばこを吸うのなら責任をもって、火の始末をしてほしいです。



戸塚消防署長賞

最優秀

市立境木小学校6年
大桃 千紗さん

<受賞者のコメント>

この作品は、見る人にインパクトを与えることを目的としています。シンプルなデザインと配色に気を配りました。小学生の私も、毎日使うコンセント。身近で便利だからこそ、一人ひとりの注意が必要です。戸塚区の皆さん、家や職場のコンセントをチェックしてくれたらうれしいです。

おうちの中だけじゃなくて、外出先でも…火災や災害はいつどこで起こるか分からない。「もしも」に備えて、防火・防災の意識をしっかり持っておこうね！